

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成26年2月27日(2014.2.27)

【公表番号】特表2009-543577(P2009-543577A)

【公表日】平成21年12月10日(2009.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-049

【出願番号】特願2009-520754(P2009-520754)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 1 2 N	1/19	(2006.01)
C 1 2 N	1/21	(2006.01)
C 1 2 N	5/10	(2006.01)
C 1 1 D	3/386	(2006.01)
C 1 2 N	1/15	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	5/00	A
C 1 1 D	3/386	
C 1 2 N	1/15	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年12月25日(2013.12.25)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0163

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0163】

この試験において、P B 9 2 变異体 (0 4 9 : G 1 1 6 V, S 1 2 6 I、P 1 2 7 Q、S 1 2 8 A、並びに 0 4 6 : G 1 1 6 V, S 1 2 6 I、P 1 2 7 Q、S 1 2 8 A、S 1 6 0 D (P B 9 2 番号) を各種条件下で試験を行った。食器用洗剤の成分を以下で説明する。これらの洗剤はW F K から入手可能であり、以下に表示する。各汚れタイプ(ひき肉、黄身、黄身とミルク)についての手順は以下で説明する。それぞれの汚れを試験に用いる食器に適用する前に、食器は徹底的に洗浄する。このことは、特定の汚れが、洗浄後の食器に残っていることがあるので、必ず行う。新しい食器を試験に最初試験に用いる前に3回徹底的に洗浄した。